

カリキュラム区分	高品質ワイン製造	新ブランド化	国際競争力強化
授 業 科 目 名	ワイナリー経営学		
担 当 教 員 名	小田 滋明（京都大学 教授） 村上 安生（サントリーワインインターナショナル（株））		
開 講 学 期	前期 ・ 後期 の別	授 業 時 間 数	8 時間
授 業 の 目 的	ワインビジネス概論を学び、ブドウ生産経営、ワイナリー経営などブドウ栽培からワイン醸造、ワイン販売までの経営学を学ぶ		
授 業 の 概 要	実際のワイン販売に必要なマーケティング概論、事例を講義する。		
授業の到達目標	ワイナリー経営に必要な、経営学、衛生管理、販売に関するマーケティングの実際を習得する。		
授 業 の 方 法	数名の教員によるオムニバス形式		
講 義 内 容	第1回 ワインビジネス（3時間） 第2回 ワイン用ブドウ生産経営論（村上、実務家3時間） 第3回 ワイナリー経営論（村上、実務家2時間） （留意事項） 次の「実践的な方法による授業」については、実施している割合がわかるよう、各回の授業ごとに分析いただき、実施する「実践的な方法による授業」の項目及び時間数を明記して、公表する必要があります。 1 企業等と連携して行う授業（企業とのフィールドワークなど） 2 双方向又は多方向に行われる討論（課題発見、解決型学修、ワークショップ、グループディスカッションやケースメソッドなど）を伴う授業 3 実務家教員や実務家による授業 4 実地での体験活動（インターンシップ、海外大学等への留学や現地調査など）を伴う授業		
成績評価の方法評価基準	受講態度（30 %）：積極性 小テスト／レポート（70 %）：基本的ワイナリー経営についての理解度		
教 科 書	各教員が都度、用意します。		
参考図書	各教員が都度、用意します。		

そ の 他	[必要知識・準備] 一般的、損益管理、バランスシートについては、あらかじめ学習しておくことが望まれる。
--------------	--